



# メッセージリレー



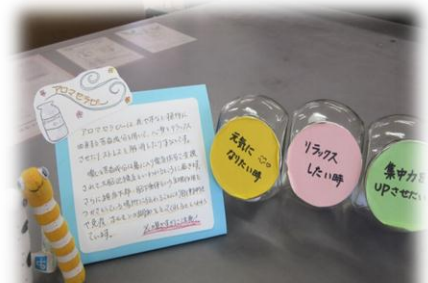
## 「癒しの空間」

大津緑洋高等学校 大津校舎 養護教諭 安村咲子

今年の3月、高校時代の部活動でお世話になった先生が異動されるということで久しぶりに母校に行きました。その時偶然にも、高校時代の養護教諭S先生（現在は退職されています）もいらっしゃいました。当時の話や仕事の話に花が咲き、養護教諭になりたくてしかたがなかった高校生の時の気持ちを思い出したと同時に、改めて、養護教諭になることができ良かったなと心から感じました。

というのも、小・中・高と保健室に行くことは滅多になかった私…。どういう訳か「高校の養護教諭になる！」と心に決め、高校時代、初めて保健室に来室した理由が進路についてでした。S先生の笑顔と保健室の暖かい空間、進学先が最後まで決まらずイライラしていた私に「大丈夫よ」と優しく声をかけてくださったことは今でも鮮明に覚えています。保健室の先生がいる保健室という空間すべてに毎回癒されていました。

そして、その空間を作る立場になった今、まっすぐな目と心で養護教諭を見てくる子どもたちに対して、十分な対応ができなかったなと後悔や反省をすることは多々あります。しかし、子どもたちの笑顔・成長を見ることができると日々幸せを感じています。これからも目の前の子どもたちとしっかり向き合い、ほっと一息エネルギーを再チャージできる場所、存在になるよう、子どもたちと共に成長していきたいです。



生徒に人気？の癒しアイテム  
アロマセラピーとチンアナゴさん

次の方は「青嶺・美祢青嶺高等学校 林 由梨奈 先生」です。

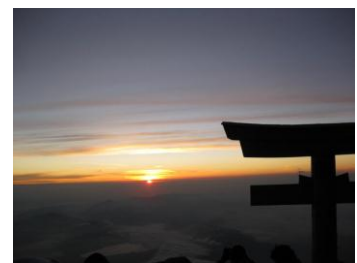
## 「今していること」

岩国市立通津小学校 養護教諭 沖上 純子

定年退職を間近に控えた私は、これといった趣味や特技はなく、平々凡々に刺激の少ない毎日を送っています。だから、このメッセージリレーの話をいただいた時「何を書けば良いの？」と悩みました。

50歳を過ぎた頃から、突然「日本一の富士山に登ってみたい。」と思い、友人を誘って富士山のご来光を拝みに出かけました。無謀にも何のトレーニングもせずツアー参加で夢を実現させました。それは、登頂した人にしかわからない有意義な満足できる感動体験です。

考えてみると「今していることは、今でないといけないことかもしれない。」暇ができたらその内に、というのは嘘になるかもしれません。ひとつ、また一つ、今しようとしていることは、感動と癒やしを求めての悪あがきかもしれません。



2011.8.8 富士山頂にて

毎年、年賀状に1年間の様子を写真に貼り付けると、友人から「元気じゃね」と言われます。元気だと言ってもらえる私は、今幸せなのだ感じつつ、次の癒やしを求めて、計画を練っているところです。何をやるにも、家族、良き友や良き仲間を支えられながら、「今をしっかり生きたい。」と思う日々です。

次の方は、「岩国市立灘中学校 弘田 陽子先生」です。